

研究課題名	肝臓・胆道・膵臓・脾臓疾患に対する手術成績・治療経過に関する検討
所属（診療科等）	長崎大学病院 移植・消化器外科
研究責任者(職名)	江口 晋（教授）
共同研究機関	この研究は長崎大学病院のみで実施します。
研究期間	2019年10月22日～2025年12月31日
研究目的と意義	肝胆膵脾疾患に対する開腹手術および鏡視下（ロボット支援下および腹腔鏡下）手術を含めた手術手技や生存期間などの予後を含めた術後成績を解析することにより、長崎大学病院における肝胆膵脾疾患の外科治療における現状を把握し、有用な治療方法、手技をより深く探索することを目的とします。さらに本研究により解析したデータを広く報告する事で将来に向けての治療成績の改善を行う事ができると考えています。
研究内容	<p>●対象となる患者さん 2009年1月1日から2024年12月31日までの間に当科で肝胆膵脾疾患に対して手術を行った患者さん3000名。</p> <p>●利用する情報</p> <p>①臨床所見 年齢、性別、身長、体重、既往歴、生活歴、家族歴</p> <p>②血液学的所見 血球分画、CRP、肝機能（Bil、LDH、AST、ALT、ALP、Alb、TP） 腎機能（BUN、Cr、Na、K、Cl） 腫瘍マーカー（CEA、CA19-9、AFP、PIVKA-II、Span-1、Dupan-2）</p> <p>③画像検査所見（X線、消化管内視鏡、超音波、消化管造影、CT、MRI、PET）</p> <p>④手術所見（術式、手術時間、出血量、術中所見、切除標本所見）</p> <p>⑤病理学的所見 組織学的分類、深達度、リンパ節転移、根治度、病期分類、遺伝子マーカー</p> <p>⑥手術内容</p> <p>⑦術後治療経過および治療内容</p> <p>本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p>

	<p>●研究方法</p> <p>上記データを用いて、肝臓・胆道・膵臓・脾臓疾患に対する腹腔鏡手術症例の有用性の検討と臨床的意義を明らかにします。</p> <p>抽出した情報は、パスワード付きファイルを用いて管理を行います。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：江口 晋（医師） 長崎大学病院 移植・消化器外科</p> <p>住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号</p> <p>電話：095（819）7316 FAX 095（819）7319</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616</p> <p>受付時間 : 月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>